

1-7-4 日本語

## Clinical Problem solving: 問題解決に必要な思考過程とは

## Clinical Problem solving: thinking process to solve the medical problems

飯塚病院 総合診療科 清田 雅智



清田 雅智  
Masatomo Kiyota

Masatomo Kiyota, General Internal Medicine, Iizuka Hospital

対象者 医師, 後期研修医 (卒後3年以上), 初期研修医 (卒後1-2年目), 学生

Target Doctor, Senior Resident (3+years after graduation), Resident (1-2 years after graduation), Medical student

「医学とは科学に基づく Art である」とをいう William Osler の格言を我々は実現すべきである。診断とは、しばしば疾患 (disease) の病名を絞り込む作業と捉えられているが、本来は疾病 (illness) として捉えることによるのみ初めて理解が可能になることがあることを最近強く感じるようになった。疾患 (disease) の診断には医学的知識の蓄積が必要条件であり、これは医学部での教育で培ってきたものもある。一方で医学部では Illness に対する対応についてあまり学んでこなかったと思う。個人的には年数を重ねるにつれて、disease だけではなく Illness への関心が高くなってきており、病歴聴取の際に社会歴や家族歴の重要性がわかってきたつもりである。結果として採血や画像の検査から、病歴から鑑別疾患を組み立てるという風に、徐々に診断の仕方が変わってきていると思っている。演者が教訓を得た4症例を用い、聴衆と discussion しながらその診断プロセスを共有することを目的とするセッションである。学生時代から現在に至る間の生涯学習があって、医学が理解できるようになってきたという思いを伝えることができれば幸いです。

- 心電図と胸部レントゲンが診断への契機だった症例 (医学部の教育の賜物!)
  - 勉強していても診断できなかった症例 (誤診しても、なんとかなる!)
  - Clinical pearls が診断を早める (よく見ると複雑には見えない!)
  - 慢性疼痛を訴えていた患者のケア (臨床現場で獲得したセンス!)
- を示す症例を提示予定である。

We should realize "Medicine is an Art based on Science" quoted by Sir William Osler. Diagnosis is based on not only disease, but illness of the patient. We learned many diseases in medical school, but rarely have opportunities to learn how to approach to the illness. I try to demonstrate the clinical reasoning with my case vignettes. This session aimed to discuss with audiences, and I will present the 4 cases which contained point of remember. I would like to show medical practice is building up through lifelong learning.